

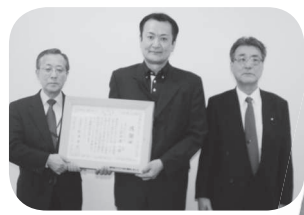
海洋センターの高度利用 全国の先駆けに

全国2町のモデル事業を終え

B&G財団に感謝状を贈呈

全国392のB&G海洋センター
 所在市町村のうち、積丹町と熊本県湯前町の2町が選定を受けた「海洋センターを活用した地域コミュニティの再生に関するモデル事業」は、平成27年度から29年度の3年間の取組を終え、4月12

日、財政支援策への感謝の意を伝えるため、東京都の公益財団法人B&G（ブルーシー・アンド・グリーンランド）財団本部で、山本議長と十河教育長が同席する中、松井町長から菅原悟志同財団理事長に感謝状を贈りました。



▲左から松井町長、菅原B&G財団理事長、山本議長



ルームにも、幅広い年齢層に活用いただくため、カラオケ機材を配置し、社会教育や生涯学習の機能をもつ施設へと生まれ変わりました。

③ B & G はつらつウォーキング事業

町民の健康づくり運動を普及するため、万歩計の貸出しや、健康管理機器等の配備、健康講座やウォーキング大会を行っています。特に、栗原クリニック東京・日本橋院長栗原毅氏を講師に招いた「健康講座」や、マラソンランナー谷川真理さんを招いた「B & Gウォーキングフェスタ」などは、健康への意識を高めるきっかけとなりました。

キッズスペース設置

▼整備後



▲整備前



2・4倍に増え、財団から高く評価されています。人口減少時代の海洋センターの多面的な高度利用の先駆的な事例として、B & G財団のパンフレット（写真）で全国の海洋センターにも紹介されました。町では、モデル事業でのセンターの新たな課題の解決など、更に充実した取組を進めていくことにしています。

▲ B&G ウォーキングクラブ



3つの事業で地域コミュニティの場

体育館・プールが、これまでのスポーツ施設から、子どもから高齢者まで誰にでも親しまれ、気軽に集える地域コミュニティの拠点とするため、大きく3つの事業に取り組んできました。

① レッツトライB & Gキッズ広場事業

海洋センター内に整備したキッズスペースや視聴覚

② B & G いきいき・たまり場事業

町民誰もが気軽に集える場にするために、ロビーに本棚や書籍、大型モニターなどの視聴覚機材を設置。ミーティング

当町の事例が全国へ紹介

この3年間のモデル事業で、利用人数が実施前と比較して

「美小」後志管内教育実践表彰

町内小中学校のお手本に！



後志管内の教育の振興に尽力し、その実績が顕著なものに贈られる「後志管内教育実践表彰」で美国小学校（和田洋人前校長・教職員15名）が選ばれ、3月22日、美国小学

校で原光宏後志教育局長から表彰状が伝達されました。

美国小学校では、平成24年度に実施した全国学力学習状況調査（全国の小学校6年生対象）の結果を踏まえ、児童

の学力の底上げを図るとともに、教員の指導力向上を図るためさまざまな取組を行ってききました。

北海道が実施する目的に応じて教員を配置（定数加配）する「指導方法工夫改善加配」や「児童生徒支援加配」、「校内研修コーディネーター配置事業」などを活用し、児童が苦手とする算数の指導方法の改善や家庭学習の定着、教員の資質向上のため



▲原後志教育局長から和田前校長に表彰状の伝達

の校内研修体制の整備を構築してきました。

その結果、平成29年度の全国学力学習状況調査では、全国平均を上回る結果となり、その努力が今回認められました。

同校では、学校経営の重点目標を「挑戦と改善」と定めており、今後も「校内体制の強化」と「学校力向上」に努め、また、この取組を積丹町内の全学校と連携して、町内児童生徒の学力の向上につなげていくことにしています。

新しいALT（外国語指導助手）

ベクトル、リチャード ディロンさんが着任

ALT（外国語指導助手）として英語を教えていたサリバン、シャナゲイルさんの後任に、4月からアメリカ合衆国出身のベクトル、リチャード ディロン（Bechtol, Richard Dillon・23歳）さんが着任され、美国中学校や町内各小学校で英語を教えています。

子どもたちについては、「みんな元気でたくさんエネルギーをもらっています。英語を教えるのが楽しいです。」と笑顔で話し、また、リチャードさんは卓球が好きで「中学校に卓球部があるので試合をしたいです。」と話しています。

「積丹町はとても綺麗で美しい。ドライブが好きなので、今度、神威岬に行きたいです。」と、積丹町を気に入ってくれたリチャードさん。見かけたら気軽に声を掛けてあげてください！

IP電話では、定期的に関心のあるリチャードさんによる「ワンポイント英会話」も行われていますので、是非ご覧ください。

